

理念・構想

山梨大学の教員養成に対する理念・構想

「広い知識と深い専門性」に裏付けられ、さらに教師としての実践的力量、すなわち実践的教育力を地域（山梨県）の教育事情と現場体験に即して手厚く育成することが、本学の教員養成に対する理念である。それは、「地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する」という本学の理念・目標の一環として、まさに社会に実際に貢献する教育分野における有為の人材を送り出すものである。

教育学部の教員養成に対する理念・構想

学校教育課程

本課程では、本学の教員養成に対する理念・目標に基づき、教員養成課程が養成する教員の質の共通基礎に小学校教員の資質を基礎資格とし、幼・小・中・高の年齢期全般を見通した指導力を有する教員の養成を特色とした、「小1プロブレム」「中1ギャップ」に対応できる教員の養成を図る。そのために、小学校教諭免許の取得を基礎に、中・高等学校教諭免許あるいは幼稚園教諭・特別支援学校教諭免許の取得を必修とする。

また、教科及び教科教育に関する専門的知識と教職に関わる専門的知識の教育を系統的に行うとともに、それらをまとめ上げ実践的に身につけるための少人数指導体制による基幹科目群（教育課程臨床論・授業分析論等）と現場体験・実習を教職課程カリキュラムとする教職課程を設置し、教育分野における有為の人材を送り出し「地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する」ものである。

